

令和元年度団体戦大会要項

板橋区テニス協会

主 催：板橋区テニス協会

大会役員：ディレクター 板橋区テニス協会役員より選任

レフリー 板橋区テニス協会役員より選任

アシスタントレフリー 板橋区テニス協会役員より選任

大会日時：令和2年1月19日（日） 9時より16時

雨天中止の場合、大会は3月8日の予定。協会オープン大会は2月2日。

選手集合時間：8：40

出場資格：板橋区テニス協会登録団体加入者（加盟登録票に記名されていること）に限る。

試合方法：登録人数は1チーム男女3名ずつ6名以上最高10名まで。

審 判：セルフジャッジ

使用球：ダンロップ フォート イエロー

表 彰：優勝、2位、3位に賞状等を授与する。

注意事項

- ① 今回添付した団体戦メンバー登録票をチームごと各1部大会本部に提出してください。
- ② 試合前に出場メンバー表（6名）を記入し、互いに交換し試合を行ってください。（重複参加は出来ません）
- ③ 試合は1セットマッチ（6－6タイブレーク、7ポイント制、ワンアドバンテージ、ノーレスト）による団体戦。メンバー交換後はペアの変更は出来ない。3ペアで2勝した方を勝者とする。原則的に男子ダブルス、女子ダブルス、ミックスダブルスの順とするが、両監督の話し合いにより試合順を変更できる。今回はエントリー数が少ないため、3試合全て行うが2回戦以降は同時進行で試合を進めます。
- ④ 試合はラウンドロビンで進行します。ドロー番号の若い方が黒のスコアボードを使用して下さい。ブロックの順位は勝率（同率の場合、直接対決、取得試合率、取得ゲーム率、ミックスダブルスの7ポイントタイブレークの順で決定）で決めます。
- ⑤ ボールは負けたチームに差し上げます。
- ⑥ 試合前のウォームアップはサーブ4本とする。
試合中の事故については責任を負いかねますので、充分注意して下さい。
尚、事故による中断については一人につき一回だけ5分間みとめます。
筋痙攣の場合、選手はエンド交代時の時間内に限り処置を受けることができる。
筋痙攣の処置でメディカルタイムアウトは与えられない。筋痙攣の症状が重い場合、治療を受けられるがエンド交代までのポイント及びゲームを失う。1試合中筋痙攣の治療は2回迄。
大会参加選手は保険に加入しております（通院2000円、入院3000円、死亡500万円）。怪我等された場合、必ず大会本部に連絡して下さい。後日の報告では保険は適用されません。
- ⑦ 服装はテニスウェアを着用のこと。また、テニス専用シューズを用意して下さい。
- ⑧ 試合に対するアピール等は必ずレフリーにして下さい。
- ⑨ その他試合ルール（マナーを含む）は日本テニス協会規定に準じます。
- ⑩ 試合当日の車でのご来場はご遠慮願います。また、会場周辺には飲食店、コンビニ等はありません。昼食等は各自ご用意願います。なお、会場にゴミ箱等はございませんので、ゴミ等は各自責任を持ってお持ち帰り下さい。
- ⑪ 会場での飲食、喫煙等は庭球場使用規定に従って下さい。
- ⑫ 本大会要領に違反した場合は、失格とすることがありますので充分注意下さい。
- ⑬ 大会が始まり怪我で1組が欠場した場合でも、2勝すれば勝ち進める。（大会最初は6名以上参加の事）

リーグ戦の試合進行について ～ 常任理事会承認済み

■ 4ペアのリーグについての進行 (均等2試合制) ■

注：J T A公式トーナメント競技規則に準じています

ペア名	①	②	③	④	勝敗	総得ゲーム数	総ゲーム数	取得ゲーム率	直接対決	順位
①										
②										
③										
④										

- すべてのペアが公平に2試合行います
- 対戦順序は、①—②、③—④、①—③、②—④ です
- 各対戦の勝者は上記のスコアシートに記入します
- 順位決定は、勝敗、直接対決、取得ゲーム率の順で決定します。
注：取得ゲーム率＝取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数
- それでも決定できない場合は、タイブレーク（7ポイント先取）とします。
3ペア以上の同順位の場合、ジャンケン等で対戦順を決めて、勝ち抜きのタイブレークとします。
2名（組）の対戦で1勝1敗の場合、7ポイント制タイブレークの結果で決定する。
注：当日の進行状況によっては、抽選になることもあります。
当日の試合注意事項の説明に準じます。
- 上位2ペア（4ペアの1位、2位）が決勝トーナメントに進出します。
4名の内、当日棄権者がでた場合も上位2名が決勝トーナメントに進出します。
当日の試合進行によっては3、4位トーナメント（または交流戦）を行うこともありますが、大会本部の判断によります。
- 当日のリーグの試合進行をスムーズにするため、各リーグの2戦したペアは第4試合に入ったとき連絡に来てください。
- 試合途中の棄権の場合は、スコアカードには、残りのゲームをすべて失ったという前提で勝者が記入して下さい。例：3（棄権）—4、の場合、3—6のスコアです
失格者の取得ゲーム数は全てゼロとします。
ノーショウ、又は失格者の取得ゲーム数は全て0とする。
- 試合進行については今後、よりよく運営できるように改善していきますので、よろしくご理解、ご協力のほどお願いいたします。

リーグ戦の試合進行について ～ 2016 常任理事会承認済み

リーグ戦の順位決定について ～ 2017 理事会承認済み

リーグ戦の順位決定について ～ 2017年8月理事会承認済み

■ 3ペアの試合進行 総当たり ■

ペア名	①	②	③	勝敗	総得ゲーム数	総ゲーム数	取得ゲーム率	直接対決	順位
①									
②									
③									

- すべてのペアが総当たり2試合行います
- 対戦順序は、①—②、①—②の敗者—③、残り対戦、の順です
- 各対戦の勝者は上記のスコアシートに記入します
- 順位決定は、勝敗、直接対決、取得ゲーム率の順で決定します
注：取得ゲーム率＝取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数
- それでも決定できない場合は、タイブレーク（7ポイント先取）とします。
3ペアの同順位の場合、ジャンケン等で対戦順を決めて、勝ち抜きのタイブレークとします。
注：当日の進行状況によっては、抽選になることもあります。
当日の試合注意事項の説明に準じます
- 上位1ペア（3ペアの1位）が決勝トーナメントに進出します。
3名の内、1名が棄権した場合、2名で2セットの試合をする。
2名（組）の対戦で1勝1敗の場合、7ポイント制タイブレークの結果で決定する。
当日の試合進行によっては2、3位トーナメント（または交流戦）を行うこともありますが、大会本部の判断によります。
- 当日のリーグの試合進行をスムーズにするため、各リーグの2戦したペアは、第3試合に入ったとき連絡に来てください。
- 試合途中の棄権の場合は、スコアカードには、残りのゲームをすべて失ったという前提で勝者が記入して下さい。例：3（棄権）－4、の場合、3－6のスコアです。
失格者の取得ゲーム数は全てゼロとします。
ノーショウ、又は失格者の取得ゲーム数は全て0とする。
- 試合進行については今後、よりよく運営できるように改善していきますので、よろしくご理解、ご協力のほどお願いいたします。

リーグ戦の試合進行について ～ 2016 常任理事会承認済み

リーグ戦の順位決定について ～ 2017 理事会承認済み

リーグ戦の順位決定について ～ 2017 年 8 月理事会承認済み